

島根県益田市匹見下地区

地域づくりのテーマ: ささえ愛 笑顔がつくる いいの里



①地区の概要

【地区の現況】

人口 224人、高齢化率 69.2% (令和4年1月末時点)

【地区の魅力】

三つ子山を代表とする豊かで美しい山林や、穿入蛇行の見られる清流匹見川が流れ、その山あいには赤瓦の点在する山村が見られます。

その中で自然と共存し、力強く生きる、素朴で優しい人たちが、わさびなどの山菜や自然の恵みを育みながら、互いに助け合って築いてきた人情味あふれる地域です。

【地区の課題】

過疎と高齢化が一層進み、未耕作地や山林の放置が広がり、それとあわせて有害鳥獣の被害も増えています。また、地域を担う次世代の不足で地域の運営にも大きな支障が出ています。

②実施団体の概要

【団体の名称】

匹見下いいの里づくり協議会

【設立年月日】

平成28年4月24日

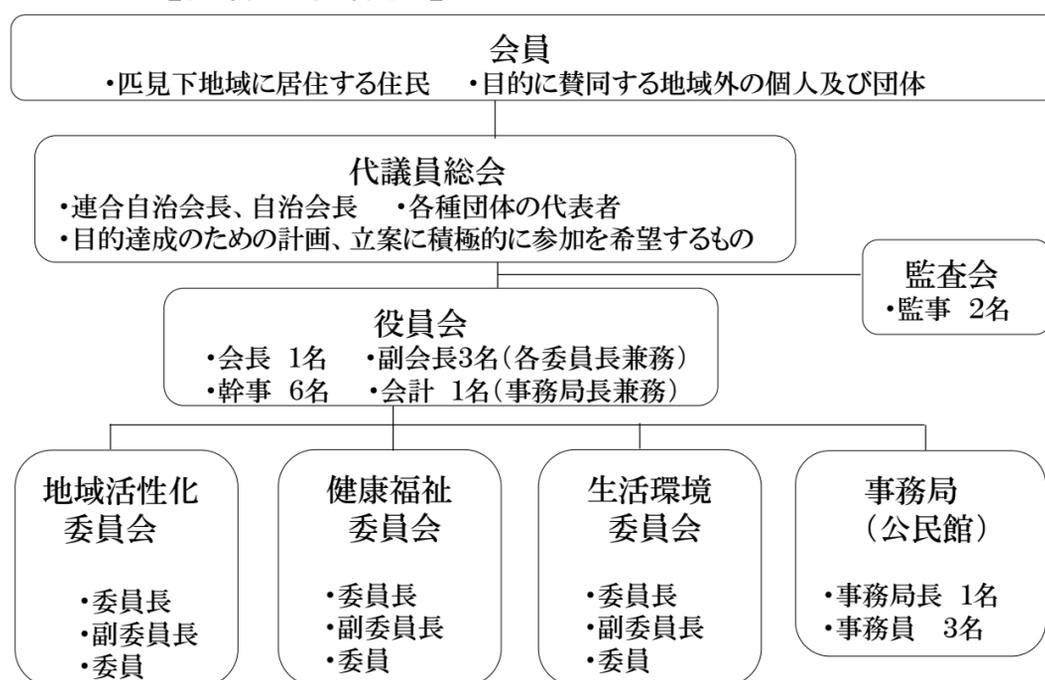
【構成団体、構成員】

- ・各連合自治会(4) 澄川寿会、内谷寿会
- ・各自治会(17) 関係団体(17)
- ・匹見下猟友会 賛助会員(個人)
- ・高齢者サロン(3)

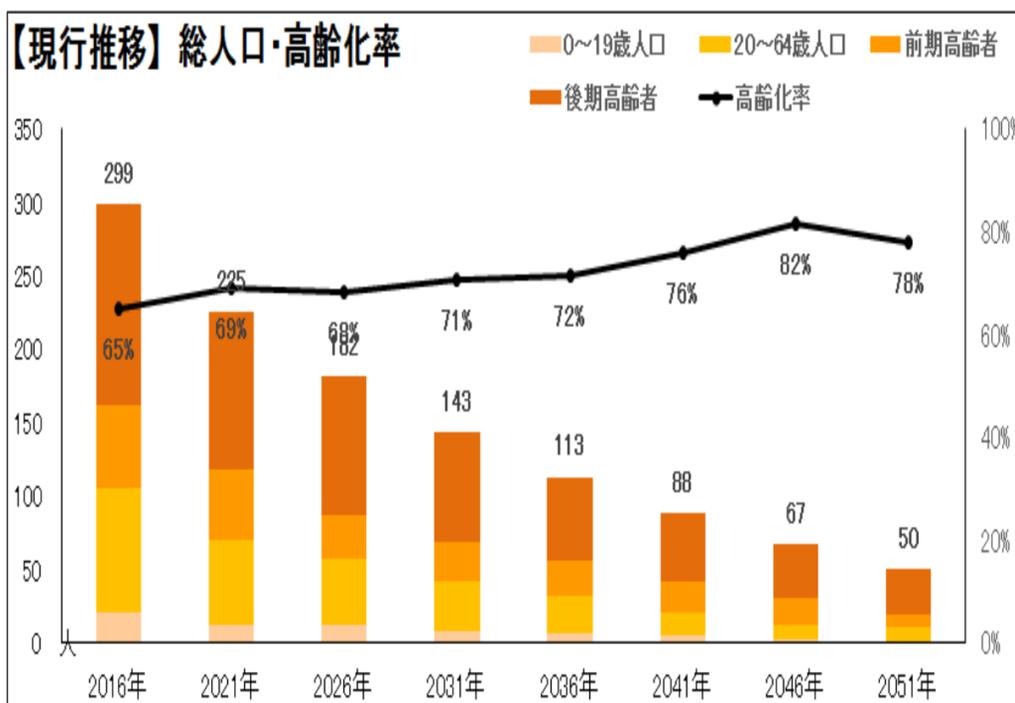
◎構成44団体の代表者や個人会員を代議員として、この代議員で3つの委員会を作り、協議会の事業に取り組む。

- ・「地域活性化委員会」
- ・「健康福祉委員会」
- ・「生活環境委員会」

【団体の組織図】



③地区の人口シミュレーション(2016-2021)



資料: 島根県中山間地域研究センター「2021人口推計シート」

④地域の魅力化に向けた取組

- ・地域の子供たちの成長と、地域住民のうるおいづくり
「いいの里っ子塾」や映画・芸能・美術等の鑑賞
- ・地域住民の健康と交流の場づくり
100歳体操やグラウンド・ゴルフの定期開催。年2回の体力測定や専門家による健康講演会の実施。
- ・人とのつながりを大切に、思いやる心を育む地区のイベント
「地区民運動会」「ふるさと祭り」「盆踊り」など
- ・地域資源を利用した世代間交流や他地域の団体との交流
「とちの実交流会」「明誠キャリアサポート」など
- ・匹見町(匹見上、匹見下、道川)3地区と協力した取り組み
「産業文化祭」、「匹見峡ロードレース」、「わがまち自慢フェア」、「温泉活用」、各種「講演の共催」など
- ・鳥獣被害対策の実証実験
「サル侵入防止用電牧柵」設置、地区をあげての「動物駆除用花火の追い払い実験」
- ・防災対策として「消火器、火災警報器、告知放送端末」点検

【団体長メッセージ】

新型コロナウイルスのため、活動が大幅に自粛されていますが、できる活動は皆様の御協力で行えることに感謝します。高齢化は進みますが広い地域です。高齢者は知識と知恵の、そして広い地域は豊かな財産です。それを誇りにし、若者はそれを糧にして、共にぬくもりのある地域づくりをしませんか……



島根県益田市匹見下地区

⑤こんなことが話し合われています。



昨年に続きコロナ禍でのスタートとなりましたが、今年は地域の方が出席しての総会が開催されました。

今年度より新たな5カ年計画がスタートしました。過疎化や高齢化に伴い、地域の身の丈に合った事業を行おうと大幅な見直しを行い、全員の拍手をもって承認されました。



令和3年10月7日に益田市人権センターで「自治組織座談会」が行われ協議会から山崎会長、小野副会長、応援隊の藤原の3名が出席しました。市内20地区のうち18地区が参加し、それぞれの地区の紹介や現状など、また今後の交流のあり方について意見交換しました。



令和3年5月17日に「市長と語る会」が2年ぶりに開催されました。コロナ禍で密を避け、マスク着用で行われました。出席者は地域のひとが10人と少なめでしたが、市の方針や今後の展望など、活発な意見交換がされました。



令和3年9月11日に有害鳥獣駆除用花火の講習会を行いました。昨年に続き新型コロナ感染予防のため講習会は中止となりましたが、更新手続きは行いました。当日は31名の方が更新手続きに来られ、匹見下地区でも新たに新規取得者が1名おられました。

⑥こんな地域づくりを行なっています。

「いいの里っ子塾」開催



リム回しの様子



竹灯籠作り(1)



認知症講演会の様子



小原さん講演の様子



竹灯籠作り(2)



竹灯籠作り(3)



社協匹見支所の寸劇



認知症予防体操



昼食 カレーライスです



ポン菓子作り



澄川先生(歯科)の講演



オーラルフレイル講演会

環境の整備



サル侵入防止用電牧柵



消火器・家庭用火災報知器・告知放送端末の点検様子

地域活性化委員会

令和3年12月26日に「いいの里っ子塾」を開催しました。この事業は過疎により地域から減少していく子供たちに、この地域に昔、行われていた遊びや伝統文化を通して交流し、子供たちの成長に協力しようと3年前から行っています。

当日は、あいにくの雪模様でしたが、5組の親子に参加して頂き、今では目にする事の無くなった昔の遊びや、親子での竹灯籠作り、懐かしいポン菓子作りなどを体験しました。

お昼は地域の方が作ってくれたカレーライスを頂き、一日を楽しくすごしました。

健康福祉委員会

令和3年11月4日に「認知症予防」のための健康講演会を、令和3年11月18日に口腔ケア「オーラルフレイルとは？」という講演会を開催しました。「認知症予防」は小原さんによる講演と社協匹見支所による寸劇、認知症予防のための体操などをおこないました。また「オーラルフレイルとは？」では匹見歯科診療所の澄川先生に講演をお願いし、健康と要介護の中間(フレイル)について口腔ケアの観点からお話ししていただきました。どちらの講演会も、地域の方の関心が高く、多くの方に参加して頂きました。

生活環境委員会

第2期の新規事業としてサル被害防止の「電牧柵の設置」を、地域の方の畑を借り、実証実験を開始しました。

又、土井ノ原地区において有害鳥獣追払い用花火の有資格者による追払い実験をはじめました。結果ができれば2年目以降も実施予定です。

更に、新規事業として「消火器・火災報知器・告知放送端末の点検」を行いました。これは家庭にある防災機器等の電池切れや、期限切れなどを点検し、いざという時に使えるようにと行いました。今年度は石谷地区で実施しましたが、来年度は他地区で行う予定です。

☆匹見下いいの里づくり協議会☆

〒 698-1221

益田市匹見町イ327

(匹見下公民館内)

☎ 0856-56-0910

☎Fax 0856-56-0912

お問い合わせ先